



ピエロの動きに、興味津々…。

と～っても、楽しかったよ!! 公民館フェスティバル

3月1日、第29回公民館フェスティバルが、中央公民館で開催されました。

上三川少年少女合唱団による合唱や各自主活動グループなどが、日頃の練習の成果を発表し、来場したみなさんを楽しませていました。また、体験コーナーでは、一生懸命作り上げた作品を見て、自然と笑みがこぼれていました。



体験コーナーは、多くの人で賑わいました。



里山フェスタin上神主・茂原官衙遺跡

2月22日、国指定史跡上神主・茂原官衙遺跡において里山フェスタin上神主・茂原官衙遺跡が開催されました。

里山フェスタは、上神主・茂原官衙遺跡振興会によって遺跡の中で里山に親しむイベントとして開催されています。今回は「森の工作教室」と題して、保護者と児童が一緒になって木材を使って工作を行いました。子供達は、みんなで協力しながら椅子や巣箱などを作り上げていました。

自衛官として決意を新たに… 自衛隊入隊者激励会

2月26日、上三川町自衛隊父兄会により、平成27年に自衛隊に入隊される町民の方の激励会が開催されました。

今回参加した8名の入隊予定者の皆さんは、町長や自衛隊栃木地方協力本部募集課長から激励の言葉を受け、自衛官となる決意を新たにされていました。



みなさんの活躍に、期待しています。

福祉、ボランティアへの関心が高まるように…

第16回かみのかわ福祉の集い

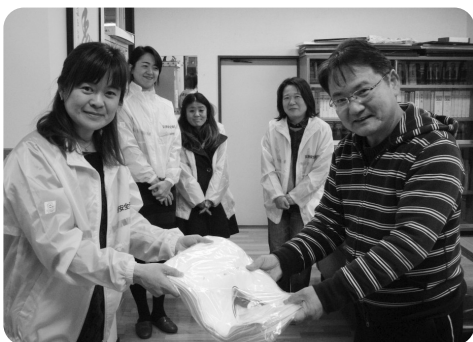
2月14日、上三川いきいきプラザで、第16回かみのかわ福祉の集いが開催されました。

第1部の式典では、福祉関係者等への表彰や感謝状の贈呈が行われ、第2部の記念講演では、福島県新地町の語り部である村上美保子さんが「災害と住民の支え合い～命をつなぐもの～」と題し、東日本大震災発生当時の状況のお話しをしました。

参加者は、当時の状況を聞き、被災地の苦労やボランティアの重要性などを再認識している様子でした。



被災当時の貴重なお話しを聞きました



母の会から校長先生に通学安全用品を手渡し
(坂上小学校)

子どもたちを交通事故から守ろう! 交通安全母の会が、各小学校に通学安全用品を配布

2月25日、上三川町交通安全母の会が新入学児童用ランドセルカバー・横断旗・子ども交通安全カードを配布しました。佐藤会長は、各校の校長先生と日頃の児童の通学の様子について意見を交換し、「ランドセルカバーの配布や、ひと声運動などを行うことで通学児童の安全をサポートしていきたい。」と話していました。

「夢」の実現に必要なことは… 日光アイスバックスが本郷小を訪問

2月13日、日光アイスバックスが社会貢献事業で本郷小を訪れ、5・6年生に対し「夢」についての特別授業が開催されました。

同チームの元選手でもあり、現在はスタッフとして働く村井前監督が、「夢」を実現させるために必要な努力をすることや、それを継続させることの重要性など、自分の経験談からお話しをしました。

参加した児童は、自分の夢を再確認するとともに、笑顔で将来の夢を発表していました。



「夢」について話す村井さん



☎ 56 9117

企画課 情報広報係

▼問い合わせ先

✉ ikanian-mai@sg-n.jp

● 空メールアドレス



● QRコード

町では、「かみたんメール」を災害時緊急情報の提供手段として活用しています。QRコードかメールアドレスに空メールを送信して、手続きを進めてください。

「かみたんメール」
登録のお願い



万が一の災害に備えて… 総合防災訓練

3月7日、町役場庁舎において上三川町消防団、石橋地区消防組合上三川分署、上三川町女性防火クラブによる、総合防災訓練が行われました。

春の火災予防運動の一環とした訓練で、通報や火災防ぎよ等の訓練を行い、参加者で連携協力し、防災意識の普及を図りました。



水消火器の体験コーナー



女性防火クラブが非常食を配布しました



大正琴の演奏の様子

郷土の歴史を理解するために… 本郷コミュニティのつどい

2月14日、本郷地域福祉センターで、本郷コミュニティのつどいが開催されました。

このつどいは、本郷コミュニティ推進協議会が設立されてから初めて開催され、同協議会の女性部会が中心となって企画されました。大正琴愛好会による演奏や、民話「みずずしらさぎ」による郷土に伝わるお話し、野澤会長による人物紹介「本郷地区の誇れる人びと」があり、会場に集まった約100名の人たちは、郷土の歴史への理解を深めていました。

将来の「まち」って、どうなっているのかな？ かみのかわまちづくりCafe開催

2月11日、上三川いきいきプラザにおいてワークショップ「かみのかわまちづくりCafe」を開催しました。「ワールドカフェ方式」という方法により、会場には音楽が流れ、テーブルのメンバーを変えたりお菓子や飲み物を取りながら、まるで、カフェにいるかのようなリラックスした雰囲気の中、将来のまちづくりについて活発な話し合いが行われました。

今回、みなさんから頂いたご意見は、次期総合計画の基礎資料として活用してまいります。



**大きくなって戻ってきてね…
やしお幼稚園で鮭稚魚を放流**

3月5日、鬼怒川において、やしお幼稚園サニ－サイドインターナショナルの園児が、鮭の稚魚を放流しました。

これは、栃木県鬼怒川南部漁業協同組合が、毎年行っているもので、176名の園児達が約7万匹の稚魚を放流しました。

参加した園児達は、「大きくなって、戻ってきてね。」のかけ声で稚魚を放流し、たくさんの鮭が戻ってくるのを楽しみにしているようでした。



「大きくなって、戻ってきてね〜。」



表彰を受けた坂本さん

**「栃木県アグリライフフォーラム2015」
意見発表の部で優良賞を受賞**

2月3日、栃木県総合教育センターで、農業の振興、農業・農村の男女共同参画社会の形成を目的に活動している農村生活研究グループ員が、日頃の活動や意見を発表する「栃木県アグリライフフォーラム2015」が開催されました。

意見発表の部では坂本典子さん(下蒲生)が、河宇地区生活研究グループの代表として意見発表を行い、優良賞を受賞しました。

身近な話題をお寄せください

皆さんの身の回り(地域や家庭)で起きた出来事を広報紙や上三川町ホームページに掲載してみませんか？

ご連絡をお待ちしています。

また、ホームページや広報に関するご意見もお待ちしております。

▶問い合わせ先＝

企画課 情報広報係

☎ 56 9117



**新しい町の
民生委員児童委員**

民生委員・児童委員に秋山信三さんが3月1日付けで厚生労働大臣から委嘱されました。

▶担当地区

ゆうきが丘第4・5地区

☎ 53 3554



福美ちゃん

・子供の遊び場(児童公園)の遊具設置補修
・知的障がい者の交通費助成
・タクシー料金助成事業
・全国で発生する災害の義援金 など

に充てられています。

「まびん」の使い道

みなさまからいただいた寄付金まごころは、上三川町社会福祉協議会が実施する次のような各種の地域福祉活動に充てられています。

上三川町社会福祉協議会

皆さんの温かいご声援、
ありがとうございます。

- ・匿名 善意銀行(敬称略)
- ・古澤啓子 2,525円(第45回)
- ・匿名 2,987円(第1回)
- ・上三川町生活研究グループ協議会 5,000円(第30回)
- ・七宝焼 彩の会 3,000円(第35回)